

清水町 社協だより



「社協」は、社会福祉協議会の略称です。



赤い羽根共同募金の助成により、福祉センター内児童館の遊具やマットをリニューアルしました。多くの方々に、お子さんとの大切な触れ合いを育む場として活用していただければと思います。引き続き、感染対策を行いながらの開館ですが、ぜひご利用ください。

利用時間 9:00~12:00 / 13:00~16:30
※12:00~13:00の間は利用出来ません。
※児童館は福祉センター休館日(第1・第2・第4月曜日・第3日曜日・年末年始)はお休みです。

清水町社会福祉協議会連絡先

清水町社会福祉協議会	☎ 981-1665
	FAX 981-0025
福祉センター	☎ 981-1666
地域包括支援センター	☎ 981-1675
居宅介護支援事業所	☎ 981-1605
ホームヘルプサービス事業所	☎ 981-1757
相談支援事業所ゆうすい	☎ 981-1673
地域活動支援センター	☎ 981-1632
柿田川作業所	FAX 981-1670



この社協だよりは共同募金の配分金で発行しております。



清水町社会福祉協議会

会長 原田 茂徳



皆様には、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。
日頃から、清水町社会福祉協議会に對しまして、格段のご理解とご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

わが国は、少子高齢化の進行、人口の減少、家族形態の多様化、地域基盤の変化など私たちが暮らす社会は、大きな変化が生じており、認知症高齢者や生活困窮者の増加、引きこもり問題など新たな社会問題における福祉への対応が求められています。

このような社会状況の中、当社会福祉協議会といたしましては、町の「第三次清水町地域福祉計画」に基づき、地域福祉活動をより具体的に推進するための「第五次清水町社協地域福祉活動計画」を策定し、「みんなで支え合い笑顔で住み続けたいくなる地域をめざして」を基本理念として、計画に取り組んでいるところであります。

しかしながら、長引くコロナ禍により、計画の進捗は一部について足止めされている状況にあり、高齢化に伴う認知症の増加や新たな社会問題などの対策は待たないであることから、地域福祉事業の推進が懸念されます。

今年こそはコロナ禍が収束し、計画している福祉事業が再開されることを祈念しています。

また、当社協では、近く（年度内には）ホームページをリニューアルするとともにSNS（ソーシャルネットワークワーキングサービス）を活用した情報の発信を行い、今度以上皆様に最新の情報を提供していくように努めています。

本年が長引く苦難を乗り越え、再び明るい地域社会となるように役職員一同努めてまいりますので、引き続き、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。ご挨拶といたします。

表彰者のご紹介

永年の活動と地域福祉にご尽力された功績により、以下の皆様が表彰を受賞されました。（敬称略・順不同）

■令和3年度厚生労働大臣表彰

ボランティア功勞（グループ・団体）

過去10年以上にわたり率先して活動又は支援を行い、現在も活動を継続しており、それが他の模範となるもの

グループ トンボの目

■令和3年度全国社会福祉協議会会長表彰

永年勤続功勞

社会福祉協議会の職員としての在職期間が30年以上であるかた

高林 英彰

■令和3年度静岡県社会福祉協議会会長表彰

民生委員・児童委員功勞

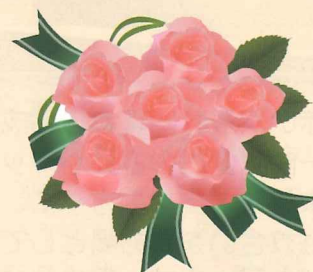
民生委員・児童委員として10年以上在職し、功績顕著であるかた

鈴木 和彦 山本 鈴代 佐野 敏子 峰田 淑子

市町社会福祉協議会の職員功勞

市町社会福祉協議会の職員として15年以上在職し、功績顕著であるかた

菊地 彩 土屋 恒



受賞おめでとうございます

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金 ご協力ありがとうございました



令和3年度共同募金集計表

	一般募金	歳末募金
玉川	57,000	38,000
新宿	144,600	96,400
伏見	466,500	311,000
八幡	144,000	96,000
本長沢	68,700	45,800
長沢	160,000	90,000
柿田	272,100	181,400
堂庭	81,060	54,040
久米田	127,800	85,200
戸畑	25,200	16,800
的場	64,800	43,200
湯川	126,000	84,000
上徳倉	450,000	300,000
中徳倉	170,100	113,200
下徳倉	322,800	215,200
外原	114,000	76,000
卸団地	105,000	
街頭募金	2,316	
募金箱	3,600	
その他募金	31,652	80,000
合計	2,937,228	1,926,240

10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が実施されました。清水町におきましても、各世帯からの一般募金、町内各所で行われた街頭募金、静岡県共同募金会の口座へ振り込んでいただいた企業様など、様々な形で皆様より募金が寄せられました。

また、12月1日からは、歳末たすけあい募金を併せて実施し、各世帯からの一般募金の他、各種団体・個人の方々より、多額の募金が寄せられました。

共同募金で集められたお金は、静岡県共同募金会を通じ、赤い羽根共同募金は、社会福祉施設や民間福祉団体（社会福祉協議会など）の活動や運営として、歳末たすけあい募金は、地域で支援を必要としている方への援助として活用させていただきます。

ご協力ありがとうございました。

「たすけあい」の思いが、ありがとうの笑顔につながっています。

～赤い羽根共同募金からの助成金を活用し、各区への災害時用備品等購入費助成のほか、以下の事業等を実施しました。～

コロナ禍で孤立や孤独を感じやすい方々やひとり親会員・生活困窮者等への応援事業を実施しました。

「単身高齢者世帯等へのお便り」事業



「歯科口腔保健向上」事業



※写真撮影時のみマスクを外しています。



福祉もの知りクイズに挑戦

毎年11月に開催していた『清水町ふれあい広場』は、新型コロナウイルス感染防止により、2年続けて開催出来ない状況となったことを受け、ふれあい広場の代替事業として、『福祉もの知りクイズに挑戦（チャレンジ）』を開催しました。

クイズに全問正解された方の中から抽選でお米や障がい者作業所製品等を200名の方にプレゼントしました。たくさんのご応募ありがとうございました。

ふれあい・いきいきサロン 上徳倉区公民館

ふれあい・いきいきサロンは、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止していましたが、感染予防対策を行い、昨年12月9日に上徳倉区で開催しました。

当日は、ジャグリングショー・マジック・紙芝居・クイズなどを観覧し、楽しみました。



協定締結式

令和3年12月1日（水）

三島青年会議所様と「災害時における協力体制に関する協定」を締結しました。

この協定は清水町内で災害が発生した時に開設される災害ボランティア本部において、社会福祉協議会が行う災害ボランティア本部の運営に対し、三島青年会議所から資機材・人員等のご協力をいただきます。

今回の協定締結により災害ボランティア本部の運営体制が強化されたことに感謝申し上げますとともに、今後も更なる体制強化に向けて活動していきます。



フードドライブのお礼

今年度、8月と1月に実施しましたフードドライブでは、回収ボックスを福祉センター等へ設置し、多くの皆様にご協力いただきました。

皆様から頂いた食品は「フードバンクふじのくに」に集められ、県内各地の食料支援を必要とされている方へ提供されます。ご協力ありがとうございました。

来年度も引き続き、ご家庭に眠っている食料がありましたら、フードドライブへのご協力をお願いいたします。




「即席めん」を無償提供いただきました

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて食糧支援を必要とする方々へ「即席めん」を配布しました。

即席めんは、日本栄養士会を通じて、一般社団法人日本即席食品工業協会様から無償提供いただきました。ありがとうございました。





清水町 地域支え合い

参加者募集中

生活支援サポーター養成講座

高齢者の皆さんが住み慣れた地域で暮らしていけるよう、高齢者が日常感じるちょっとした困りごとのお手伝いを行う、生活支援サポーターの養成講座を開催します。

具体的な活動は、ゴミ出し・部屋の掃除・話し相手・電球交換・外出支援などです。高齢者が地域で生きがいを持ち、住み慣れた地域で生活が継続できるよう、高齢者の生活を支援するサポーター（ボランティア）の養成です。地域に関心を持ち、生活支援サポーター活動に関心のある方のご参加をお待ちしています。

プログラム【全3回開催】

	日 時	内 容
第1回	令和4年2月14日（月） 午後1時30分～午後3時30分	・オリエンテーション／清水町高齢化の現状について ・なぜ今お互いさまの支え合いの活動が必要なのか？ ・高齢者のための生活支援サポーターってなあに？
第2回	令和4年2月21日（月） 午後1時30分～午後3時30分	・高齢者の特徴・認知症について ・生活支援について（ゴミ出し支援・お掃除） ・生活支援について（買い物支援・外出支援）
第3回	令和4年2月28日（月） 午後1時30分～午後3時30分	・対人援助の心構えと接遇について ・ボランティア活動の心構えについて ・閉講式／生活支援サポーター登録へ

【会 場】 清水町福祉センター（清水町堂庭221-1）

【対象者】 ①清水町在住で、高齢者の生きがいづくりや支え合い活動に関心のある方
②高齢者生活支援サポーターとして活動できる方
③上記3回の講座に全てに参加できる方

【持ち物】 筆記用具

【締切り】 令和4年2月7日（月）まで

【定 員】 先着20名

【参加費】 無料



お申込み
お問い合わせ

☎ 981-1665 清水町社会福祉協議会へ
電話でお申し込み下さい。

主催 社会福祉法人清水町社会福祉協議会

☎ 981-1665 FAX 981-0025

E-MAIL fukushi@shimizu-syakyo.jp



※ 新型コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用、手指消毒等にご協力をお願いします。

※ 感染状況等により、日程・内容等に変更が生じる場合があります。

放課後児童教室登録支援員募集

勤務時間：平日週1～2日、14時30分～17時30分の3時間程度
 土曜、長期休み、8時～18時30分の5時間程度（要相談）
 時給：1000円 勤務先：西小学校放課後児童教室
 問合せ先：清水町社会福祉協議会 ☎981-1665（担当：高林・渡辺）



☆空いている時間を有効に使いませんか☆

2市2町（沼津市・裾野市・長泉町・清水町）委託事業 市民後見推進事業

令和3年度 市民のための成年後見制度啓発公開講座

事前申込制

開催日／令和4年2月17日（木） 13時00分（受付開始） 講座／13：30～15：00

第1部

13:30～14:00

知っておきたい成年後見制度

講師：ばあとなあ静岡所属の社会福祉士
 成年後見人として活動している社会福祉士が事例と共に成年後見制度の基本を紹介します。

ばあとなあ静岡は、所定の成年後見人養成研修を修了した社会福祉士で構成されており、静岡県社会福祉士会が運営している団体です。

第2部

14:05～14:35

司法書士から見た成年後見制度と相続

講師：リーガルサポート会員の司法書士
 相続と成年後見制度の関わりについて司法書士の目線で「知っておきたい基礎知識」を解説します。

リーガルサポートは、司法書士を正会員とする高齢者、障がい者のための権利擁護支援を目的とした公益社団法人です。

第3部

14:40～15:00

裾野市の成年後見制度の取組と現状

講師：裾野市社会福祉協議会事務局長
 当市における市民後見人養成の状況を含めた成年後見制度利用促進の取り組みを説明します。

会場：裾野市民文化センター3階 会議室（34.35.36）
 （裾野市石脇586）

主催：裾野市社会福祉協議会

申込み：裾野市社会福祉協議会（2月7日受付開始）

協力：公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート静岡支部
 一般社団法人 静岡県社会福祉士会

予約問合せ：電話 992-5750 FAX 993-5909

定員50名

新型コロナウイルス感染症への対応について

ソーシャルディスタンスの確保のため、講座は事前予約制とします。
 マスク着用をお願いします。検温手指消毒にご協力ください。
 今後の流行を踏まえて主催者の判断で中止をすることがあります。

車でのご来館

- ・東名高速道路裾野ICより約6分（約2.6km）
- ・東名高速道路沼津ICより約20分（約10.0km）
- ・新東名高速道路長泉沼津ICより約15分（約8.6km）

電車での来館

- ・JR御殿場線裾野駅より
バス（御殿場駅行）もしくはタクシーで約15分
- ・JR御殿場線岩波駅より
バス（三島駅行）もしくはタクシーで約10分

お知らせ

清水町社会福祉協議会では、聴覚、音声・言語障がいのある方の意思疎通を支援するため、手話通訳者と要約筆記者の派遣事業を実施しています。

手話通訳、要約筆記の派遣を希望する方は、社会福祉協議会事務局までお問合せ下さい。



プルタブ回収のお礼

皆様に回収（寄付）していただいたプルタブをリサイクル業者に引き取っていただきました。
令和3年の1年間で40キログラム（約6,000円）になりました。

皆様の善意は福祉用具等の購入資金とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。今年もご協力をお願いいたします。



<お知らせ>

プルタブ・書き損じハガキ・古切手の回収を行っています。社協事務局へご持参下さい。